

地域企業・産業資料デジタルアーカイブについて

- (1) このデジタルアーカイブは、東京大学経済学図書館が所蔵する地域企業・産業資料のうち、印刷物および近代の文書類について順次デジタル化をすすめているものです。
- (2) このデジタルアーカイブの利用に際しては「[東京大学経済学図書館電子資料利用規則](#)」に同意したものとみなされます。
- (3) 印刷物など他媒体への使用については、東京大学経済学図書館までお問合せください。
- (4) 画像は白黒です。画像の撮影には文字が視認できるよう十分な注意を払っていますが、資料の欠損、変色、褪色等の劣化や、ノド部分の状態によっては、原本の文字が全て写っていないものがあります。これらについては資料の原形を保ちつつ、出来る限りの範囲で撮影したものととして了解下さい。写りの悪い資料については、東京大学経済学部資料室にて、所定の手続きにより原本の閲覧をお願いします。
- (5) 本アーカイブに関する質問等については、東京大学経済学部資料室までお問い合わせ下さい。
- (6) 本デジタルアーカイブの一部は、独立行政法人日本学術振興会平成 27 年度科学研究費補助金（研究成果公開促進費）課題番号 15HP8021 の交付を受けて作成しています。

一八二八
新設のものを追加して
追加する

轉爐平爐合併操業製鋼設備購入仕様書

一、左記仕様ニヨリ轉爐平爐合併操業製鋼設備一式及其ノ設計圖一式ヲ購
入スルモノトス

二、設備概要

- (イ) 本設備ハベセマー轉爐、固定式平爐及貯溜式混銑爐ヲ併置シ轉爐及
平爐ノ合併操業ヲ行フモノトシ場合ニヨリテハ一部轉爐單獨操業ヲ
モ行ヒ得ルモノトス
- (ロ) 設備全般ノ設計ハ以下記入スル仕様ニ據リ本設備ニ必要ナル總テヲ
含ムモノトシ資材ノ節約努力ノ節減ニ考慮ヲ拂フモノトス
- (ハ) 轉爐ノ容量ハ三〇吨程度トシ平爐、混銑爐ノ容量及是等ノ基數其ノ
他本設備ニ必要ナル附屬設備一式ハ設計者ニ於テ適當ニ決定スルモ
ノトス
- (ニ) 本設備ハ將來トーマス銑取得ノ場合ベセマーヲトーマスニ變更スル
事アルベキヲ以テ其ノ場合之ニ必要ナル諸設備ヲモ設計スルモノト
ス

①

三、工場能力

年能力五〇萬吨トシ將來尙二〇萬吨増設スルモノトス

四、成品

- 鋼板及鋼管 二五萬吨
- 普通材 二五萬吨

五、高爐容銑成分

C 0.51-4.0 Mn 0.4-0.6 Si 1.5-2.5 S 0.026 P 0.133

六、燃料

平爐ハ混和瓦斯其ノ他ハ高爐瓦斯及該炭瓦斯ヲ適當ニ使用スルモノト
ス

七、工場配置

別紙添附圖面ニ示ス地域内ニ配置スルモノトス

八、機械驅動動力

轉爐用送風機及水壓機ノ驅動ハ電動機ニヨルモノトス

九電 源

(イ) 交流

相及サイクル

三相五〇サイクル

電 壓

高 壓

三〇〇〇ボルト

低 壓

四〇〇ボルト

起重機ハ總テ四〇〇ボルトトス

電 灯 用

一〇〇ボルト

(ロ) 直 流

操作回路電壓

二二〇ボルト

他ニ必要ナル場合ノ電壓ハ設計者ニ於テ適宜決定スベシ

一〇、建 家

建家設計ニ必要ナル設計ノ基礎左ノ如シ

(イ) 風 壓

一般建物

鉛直面ニ對シ高サ六米以下 七五瓦/平方米

鉛直面ニ對シ高サ六米以上 一〇〇瓦/平方米

高サ一五米ヲ超過スル煙突及塔類ニアリテハ

鉛直面ニ對シ 一五〇瓦/平方米

(ロ) 鐵筋コンクリート (配合率ハ二、三、四)

應 壓 力 度 五〇瓦/平方厘

應 張 及 應 剪 力 度 五瓦/平方厘

應 滑 力 度 七瓦/平方厘

重 量 三、三〇〇瓦/立方米

(ハ) 土ノ重量 一、六〇〇瓦/立方米

息角ハ三〇度トス

(ニ) 地 耐 力 一〇瓦/平方米

(ホ) 杭ヲ用フル場合ノ耐荷力 三〇瓦

一一、防 空 設 備

轉爐附屬煙突其他建家ノ必要ナル部分ニハ完全ナル防光設備ヲ施スモ
ノトス

一三 鐵道ゲージ

一般輸送用線路ノゲージハ、四三五米トス

一三 見積ノ範圍

(イ) 設計々算書及設計圖

左記書類及圖面ニ對シ第二原圖各一葉及青圖面各五葉ヲ納入スルモノトス

(1) 本工場基本設計説明書、建家及基礎設計計算書

(2) 工場配置全体圖

(3) 建家、轉爐、平爐、混鉄爐、起重機其他附帶設備一切ノ全体圖及工作圖(以上ニ必要ナル基礎圖面ヲ含ム)及主要設備ノ詳細ナル仕様書並ニ説明書

(4) 各設備ノ詳細ナル左記資材表

鋼材、鉄鐵、鑄鋼、鍛鋼、銅、錫、鉛、亜鉛其他非鐵金屬耐火物
セメント其他非金屬等一切ヲ材質分類別ニ寸法、重量ヲ記入スルモノトス

(5) 其ノ他本設備建設ニ必要ナル圖面

本圖面中ニハ將來トイマス法操業ヲ行フ場合ノ爐底修理場、ドロ
マイト煉瓦製造場及肥料工場其他必要ナル設備ヲ含ムモノトス

(ロ) 設備組立加工品及機械器具類

本設備ニ必要ニシテ直チニ組立得ベキ左記加工品及諸機械並ニ器具
類一式ヲ納入スルモノトス

(1) 建家、轉爐、平爐及混鉄爐其ノ他一切ノ加工品一式

(2) 起重機其他機械器具類一式

(3) 其他本設備ニ必要ナルモノ一式

一四 見積

見積書ニハ左記事項記入スルモノトス

(イ) 本見積ノ主要設備及工場概略ノ配置圖

(ロ) 設計上本仕様ニ據リ難キ部分及納入シ難キ部分アレバ之等ヲ明記スルモノトス

(ハ) 見積リハ價格設計及各設備別機械別ニ成ルベク詳細分類記入スルモ

ノトス

一五納期

(イ) 基礎圖 (建家、轉爐、平爐、混銑爐、其他機械類一式) 及基礎設計
計算書

契約後 四ヶ月

(ロ) 設計圖一式

契約後 六ヶ月

(ハ) 加工品及機械器具類一式

契約後 一ヶ年

一六、納入場所

日本内地ノ埠頭渡シトシ其ノ港名ハ後日通知ス

以上

昭和十七年十二月 日

日本製鐵株式会社